

2026 年度 1 月期ハイキング「武州本庄七福神めぐり」の報告

実施担当：福祉環境科

2026 年 1 月 9 日(金)、昨日来の強風も落ち着き、絶好のハイキング日和となった本庄市内の七福神をめぐり、新年のご利益をお願いしてきました。当初は 15 名の予定でしたが体調不良等で 3 名が欠席となり、12 名でまわりました。



10 時 20 分 本庄駅改札口に集合し、ミーティング後元気に出発する



10 時 35 分 最初の目的地「城立寺」に到着。にこやかに大黒尊天と恵比寿天が迎えてくれました



10 時 50 分 「泉林寺」に到着。ここでは六地藏が六道(地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天道)で苦しむ人々を救済すべく迎えてくれました



11 時 「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」に立寄り、市の職員から説明を受ける。

120 年以上前に建てられ、かつて本庄の絹産業と経済を支えた旧本庄商業銀行煉瓦倉庫は赤煉瓦の壁や木組みの美しさと重厚感が漂っていた。



次の目的地の「金鑽神社」に向けて旧なかせんどうを歩く



11 時 30 分 「金鑽神社」に到着。社殿は豪華な彫刻が施され、極彩色漆塗りの権現造りは県の文化財に指定されている



金鎖神社社殿前で集合写真



11時50分 食事処の「かぶとや」に到着し、
ゆっくり食事を楽しむ。
多種のメニューで選択に悩みました。



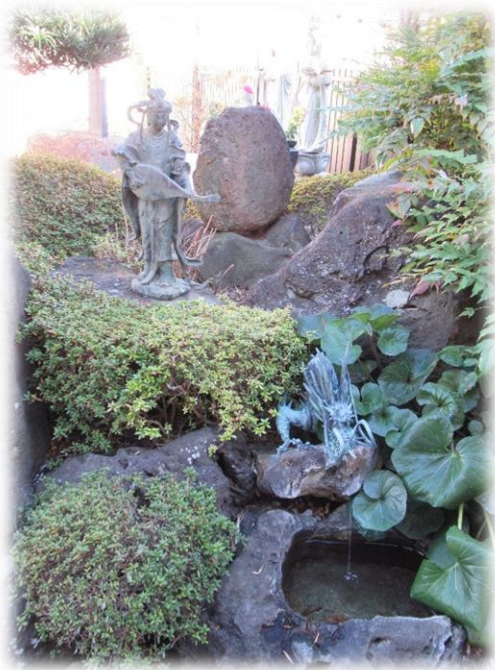
13 時 20 分 「佛母寺」 に到着する。銭洗い弁財天で願いを込めてお金を洗う。



13 時 35 分 「安養院」 に到着。壮大な木造建築物で、本庄で最も大きく総門、山門、本堂は市の指定文化財に指定されている



13 時 50 分 「普寛霊場」 に到着。普寛霊場は、木曾御嶽山開闢の祖とされる普寛大行者の墓をお守りしている。ここにある身代わり水鉢背負い亀は、厄除けと金運招福にご利益があるとされている。



慈恩寺の銭洗い弁財天



開善寺の布袋尊



14時20分「円心寺」に到着。山門は天明年間の建築と伝えられ、木造2層建築の鐘楼山門で、市の文化財に指定されています。



14時30分 最後の訪問地「大正院」に到着。
ここの銭洗い弁財天はお堂の中に祀られて
おり、見られませんでした。



城立寺(大黒尊天)



泉林寺(寿老人)



金鑽神社(恵比寿尊)



佛母寺(銭洗い弁財天)

武州本庄の
七福神



安養院(毘沙門天)



慈恩寺(銭洗い弁財天)



開善寺(布袋尊)



円心寺(福緑寿)



14 時 45 分 本庄駅に着きミーティング後
解散になりました。

新春の武州七福神めぐりはいかがでしたでしょうか。天候にも恵まれ、道沿いには春の兆しを感じさせる蠟梅（ろうばい）が咲きほころび新年を祝っていました。

皆さん真剣に参拝されたので、多くのご利益が期待できるのではないのでしょうか。近くでも来る機会が無かった本庄市街をゆっくり散策でき新たな発見も多かったです。

次回(2月6日)は「北斎が愛した「すみだ」をめぐるハイキング」です。寒さが厳しい時期ですが体調に留意して元気に参加しましょう。実施担当のふるさと伝承科の皆さんよろしくお願いします。

記：笹沢